

感染管理セミナー報告

令和3年11月27日～1か月間、手術看護師ラダーⅡを対象にWeb研修 テーマ:「看護に必要な感染管理」を配信しました。会員35名、非会員14名合わせて49名の視聴がありました。

手術看護に必須の感染予防の知識を持って手術看護を実践してもらいたいという願いのもと、「根拠に基づいた手術看護の感染管理を学ぶ」を目的とし、手術実践看護の現場で活用できる内容として①SSIについて②針刺し予防 ③消毒に関するエビデンス④手術室の環境整備⑤滅菌手袋の着用方法⑥滅菌物の管理など手術看護における日常場面の感染管理について総括的な内容としました。講師は手術看護師経験のある、市立奈良病院：感染管理認定看護師 木野田先生と、大和高田市民病院：感染管理認定看護師 里内先生より経験や実践に基づいた内容でご講義いただきました。

研修を終えて受講生からは、「クリーンな状態を保つためには手術室スタッフの統一された知識が必要」や「知識の再確認ができた」などの意見が聞かれました。

とても分かりやすい講義でしたので、より多くの方に参加いただけるよう、動機づけや広報活動を強化していきたいと思えます。

奈良ブロックでは、今後も手術看護師のニーズを察知しそれに即したセミナー企画を通して、手術看護の質向上につなげていくため尽力します